

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	重度化が進んでいる状況で、現にトイレでの転倒事故も発生している。職員はトイレ内での転倒を危惧するあまり過度な見守りを行っている。	入居者を人生の先輩として尊敬し、プライバシーを損ねないように個々に応じた言葉掛け、個々のカンファレンスをして転倒防止見守りをする。また、ご家族様にも十分に転倒リスクについて説明、納得していただけるように努める。	プライバシーに関する内部研修を行い、人格の尊重に関する理解を深める。	12ヶ月
2	50	今回の外部評価実施日1～2カ月前に、入退去者が各3名もおりました。入居前には事前に何度か施設見学や入居前の状況を元にスムーズに施設内の空間に馴染めるように努めていたが、いざ入居されると環境に戸惑い不穩に繋がってしまっている。	安心した生活が送れるように努めます。	入居前に何度も施設見学を行っていただき、納得してから入居していただく。 入居前の情報を職員はしっかりと共有する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。